

# 感染症情報 10月28日～11月3日

府下小児科197医療機関(堺市19)から

①手足口病	811例(堺市	62例)
②感染性胃腸炎	664例(堺市	82例)
③溶連菌感染症	304例(堺市	42例)
④RSウイルス感染症	112例(堺市	12例)
⑤突発性発疹	52例(堺市	2例)

府下306医療機関(堺市29)から

**インフルエンザ** 243例(堺市 26例)

報告数による順位。前週比3.4%減の2,066件であった。手足口病が府下で12%減、堺市で前週59例→今回62例であった。定点当たり大阪府では4.12、堺市は3.26であった。感染性胃腸炎が府下で前週から9%増、堺市で前週43例→今回82例であった。溶連菌感染症が府下で10%減、堺市で前週52例→今回42例であった。RSウイルス感染症が府下で44%増、堺市で前回9例→今回12例であった。

基幹定点だけが報告するマイコプラズマ肺炎は、大阪府で56例→59例で5%増。堺市で8例→12例であった。

インフルエンザが府下で前週200例→今回243例は22%増であった。堺市で前週28例→今回26例であった。定点当たり大阪府は0.79、堺市は0.90であった。

府下306医療機関(堺市29)から

**新型コロナウイルス感染症** 257例(堺市 33例)  
大阪府定点 0.84 堺市定点 1.14

大阪府の年齢層別の報告数											
0歳	1歳から4歳	5歳から9歳	10歳から19歳	20歳から29歳	30歳から39歳	40歳から49歳	50歳から59歳	60歳から69歳	70歳から79歳	80歳以上	合計
9	20	23	23	22	21	23	22	23	33	38	257

新型コロナウイルス感染症の定点報告は、大阪府は前回318例→今回257例で19%減、定点当たり1.04→0.84。堺市は前週39例→今回33例で15%減、定点当たり1.34→1.14であった。

麻疹や風疹の報告なし。